

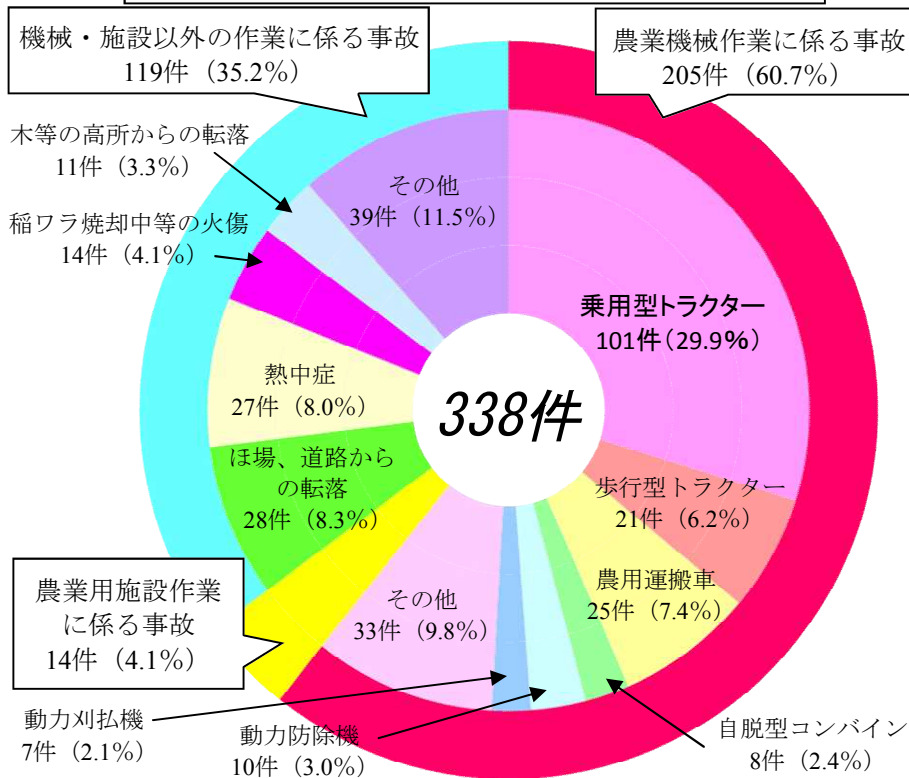


2017年
3月

中国四国農政局
島根県拠点

安全確認と予防対策で農機の死亡事故を防ぎましょう！！
2017年春の農作業安全確認運動展開中！！ ～3月から5月～

要因別の死亡事故発生状況（平成27年）



桜の便りとともに本格的な農作業始まる3～5月は、農作業事故が多発することから、「春の農作業安全確認運動」を実施しています。

今春の運動は「一人一人の安全意識と周囲からの「声かけ」から始まる農作業の事故防止」を重点推進テーマとし、事故を防止するには農業者一人一人の安全意識の向上が不可欠です。



2017年春の農作業安全確認運動
農作業安全ステッカー

平成27年に発生した農作業による死亡事故件数は、338件で乗用型トラクターによる事故が最も多く101件となっています。

この原因は、道路や田畑での横転によるもので、このような事故を未然に防ぐため、安全確認を十分に行い、公道での交通ルールを守りましょう。

また、農業者に対して、家族や地域の方々による「安全な農作業への声かけ」で一層の事故防止意識を持ってもらうことも重要です。

農林水産省のホームページでは、各種研修資料（マニュアル、チラシ、パンフレット）などを掲載しておりますので、ご活用願います。

【農作業安全対策】

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/index.html

【電気さくにおける安全対策】

http://www.maff.go.jp/j/seisan/tyozyu/higai/anzen_kakuho_20150721.html

野菜・山菜と似た有毒な植物の誤食に注意しましょう！

数多くの山菜が育つこの季節、有毒な植物を野菜や山菜と誤って採って食べたり、有毒な植物が混じった野菜や山菜を買ったり、譲ってもらったりして食べたことによる食中毒が数多く報告されています。

このような食中毒が起きるのを防ぐには、野菜や山菜を出荷する生産者や消費者の皆様が、野菜や山菜とそれによく似た有毒な植物の特徴を知り、野菜や山菜と有毒な植物を見分けていただくことが重要です。

野菜・山菜とそれに似た有毒な植物の特徴をまとめたリーフレットなど資料を農林水産省ホームページに掲載しておりますので、ご活用願います。

【ニラ】



間違えやすい有毒植物: スイセン、スノーフレク(スズランスイセン)、キツネノカミソリ、ゼフィランサス(タマスタレ)など

【ギョウジャニンニク】 (別名: アイヌネギ、キトビロ、ヒトビロ)



間違えやすい有毒植物: コルチカム(イヌサフラン)、スズラン、パイケイソウ類など

【ギボウシ類】

(山菜名: ウルイ、ギンポ、タキナなど)



間違えやすい有毒植物: パイケイソウ類、コルチカム(イヌサフラン)、ヒメザゼンソウなど

【フキ】(ふきのとう)



間違えやすい有毒植物: ハシリドコロ、フクジュソウ(福寿草)など

【野菜・山菜とそれに似た有毒植物のリーフレット】

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/rinsanbutsu/leaflet.html>

【知らない野草、山菜は採らない、食べない！】

http://www.maff.go.jp/j/syouan/nouan/rinsanbutsu/natural_toxins.html